

春の全国火災予防運動を実施します！

消防署では、3月1日（水）から7日（火）までの1週間、「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を防火標語に春の全国火災予防運動を実施します。

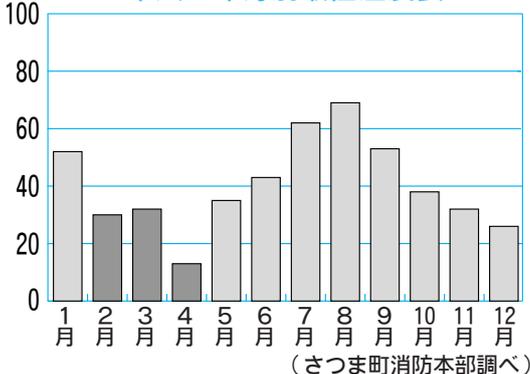
この時期は空気が乾燥し、また、あぜ焼きなどのシーズンと重なることから、非常に火災が発生しやすい季節となります。これを機に、日ごろ忘れがちな火災に対する警戒心を今一度喚起して火災予防に努めましょう。

し よ う ぼ う の 広 場

火災、救急、
救助は・・・

119

(%) 平成17年月別最低湿度表



◆なぜこの時期に
春の火災予防運動？

春先は空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすい時期といわれています。

左のグラフは平成17年中の月ごとの最低湿度を表したのですが、ご覧のとおり2月から4月までは最低湿度が30%を下回っており、非常に空気が乾燥しています。

この空気が乾燥する時期にあわせて春の火災予防運動は実施されています。

3つの習慣

◆ガスコンロから離れたときは必ず火を消す



◆ストーブに燃えやすい物を近づけない



◆寝たばこは絶対にやめる



4つの対策

◆お年寄りなどを守るため隣近所と協力する



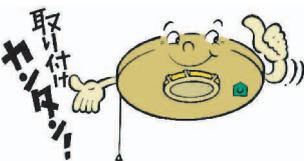
◆一般の家庭にも消火器などを備える



◆寝具や衣類などに防災製品を使用する
(※特にお年寄り)



◆住宅用火災警報器を設置しておく



※今年6月以降、新築住宅は設置が必要になります

7つのポイント 住宅防火 命を守る

消防一口メモ

田んぼのあぜ焼き
必ず許可を受けて

農繁期を目前に控え、田んぼのあぜ焼き風景を頻繁に見かけるようになりました。毎年この時期は、あぜ焼きからの林野火災や枯草火災が多数発生する時期でもありません。

風の強い日は火をつけない
火をつけたらその場を離れない

などの基本的な事項を守り火災を防ぎましょう。

また、あぜ焼きは必ず役場で「火入れ許可」を受けてから実施しましょう。

12月の救急・火災情報



救急

- ◆出動件数 94件
- ◆運んだ人 91人
- ◆内訳
 - 急病 47件 43人
 - 交通事故 15件 18人
 - その他 32件 30人

火災

- ◆出動件数 2件
- ◆内訳
 - 建物 2件